

教育改善提案計画調書所属学科名 (または所属課又は団体名) 臨床工学科応募者氏名(代表者氏名) 鈴木彰文

(注) 枠は適宜移動して下さい。ただし全体でA4で2枚までとします。

記述は12ポイントでお願いします。

1. 提案名	学生の心を強くするための一提案
2. 目的と効果など	<p>背景: 卒業研究の指導の際に、教員側は学生の研究手法について指導、助言をしているのに対して、学生は自身の人格を否定されたように感じたり、「僕はダメ人間ということですか?」などと反発したり、などの事例が時々見受けられます。また本学では多くの学生は学外に実習に行き、病院などの実習指導者の方から厳しく指導される場合も多いわけですが、このような場合も学生が指導された内容について正しく受け止められずにいることもあるようです。1対1で面と向かって指導されること、自分の意見とぶつかる意見を言われることに慣れていないことが主な原因と思われる。卒業研究やゼミなどで初めて他人から叱られた、という学生もいるようです。また底力教育での発表準備の場でも同様の事例があるようです。</p> <p>目的: このような状況を改善するため、“叱られる本番”の前に、学生が専門家の話を聞く機会を設けて、「指導されることと人格を否定されることは全く別のことなんだ」ということをきちんと理解し、指導内容を正しく受け止められるようにすること。あわせて医療人として必要なコミュニケーション力、エンプロイアビリティを向上させること。</p> <p>提案の内容: 「1対1で指導された時の学生自身の心のコントロール」に関して専門家による学生向けの講演会を開くこと、および講演会を軸とした教育プログラムを実施することを提案致します。</p> <p>期待される効果: 卒業研究、ゼミ、学内の実験・実習、学外の実習、底力教育など、学生と指導者が1対1に向かい合う場におけるスムーズな指導。学生の大学に対する満足度の向上。習得した内容</p>

	は、学生が社会に出ても本人のためになると考えられます。
--	-----------------------------